

「地域スポーツ指導者」養成事業

国庫: 5,344千円

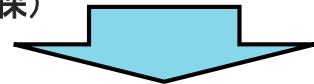
体育保健課

めざす姿

子どもたちのスポーツ活動を充実させ、地域でスポーツに親しむことが出来る環境の構築

現状・課題

- > 休日の中学校部活動の地域展開を目指しているが、教職員に変わる地域の指導者が不足している
- > 安全・安心なスポーツ活動を行う上では、競技指導力のみならず高い倫理観を持った指導者が必要
(コンプライアンス遵守の担保)



求められる指導者の新規養成

Step 1

地域スポーツ指導者の確保

Step 2

集約・整理

Step 3

配置・活動

県

■県内在住
大学生R7年度
50人R8年度
100人R9年度
100人

「地域スポーツ指導者養成プログラム」の受講
(大阪体育大学)

【概要】

- 年間20時間
- オンデマンド受講
- 大阪体育大学認定

【履修内容】

- コーチング力向上
- スポーツ医科学
- 体罰・ハラスマント
- スポーツマネジメント 等

※県教育委員会が地域スポーツ指導者として認定

※指導力+高い倫理観を持った指導者



市町村は指導者人材バンクを活用

各市町村地域クラブで指導



令和7年度大分県地域スポーツ指導者養成講習会 認定者について

No.	所属大学	R7.11/2	～R8.1/17	R8.1/18	3大学合計
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					
31					
32					
33					
34					
35					
36					
37					
38					
39					
40					
41					
42					
43					
44					
45					
46					
47					
48					
49					
50					
51					
52					
53					
54					
55					
56					
57					
58					
59					

受講

集合講習Ⅰ

オンデマンド講習

集合講習Ⅱ

5h

10h

5h

認定者

51名

令和7年度 運動部活動指導認定プログラムの概要

	科目名	時間数	備考
基礎コース・基礎科目 JSPO取得コース	学校部活動と新たな地域クラブ活動	2時間	取地県得域教ス育委員会指認定者 JSPO公認スポーツコーチングリーダー取得 20h
	こども観・教育観・指導観リフレクション	2時間	
	心停止・頭頸部外傷・熱中症への対応	2時間	
	安全・障害予防に関する知識・技能の指導	2時間	
	体罰・ハラスマントの根絶に向けて	2時間	
	女子生徒・障がいのある生徒などへの配慮	2時間	
	事故が発生した場合の現場対応	2時間	
	運動部活動の実践Ⅰ	2時間	
	運動部活動の実践Ⅱ	2時間	
	運動部活動の実践Ⅲ	2時間	
スポーツ科学に関する科目	メンタルトレーニング(新規)	2時間	46h
	生徒の発達段階に応じた科学的な指導	2時間	
	発育発達	2時間	
	トレーニング計画(新規)	2時間	
	部活動におけるICT活用	2時間	
	スポーツ倫理	2時間	
	スポーツ栄養学(新規)	2時間	
	バイオメカニクス	2時間	
	運動部活動とメンタルヘルス	2時間	
	ゲームパフォーマンス分析	2時間	
	コーチング	2時間	
	スポーツマーケティング	2時間	
	スポーツマネジメント	2時間	

地域スポーツ指導者取得

JSPO取得

※県内在住大学生を対象

大分県地域スポーツ指導者養成講習会について

※県庁で開催された中尾教授による集合講習Ⅰの様子



※芸短で開催された小林准教授による集合講習Ⅱの様子



※中尾教授によるコメント(スポーツナビHP)

「ハラスメントや体罰を起こさない指導者」の資質の改善を促すところに、多くの自治体がまだ積極的に取り組めていない中で、具体的な制度を作り、先を見据えて動き出した大分県の取り組みは極めて意義がある。他の都道府県も続いてほしい。